

平成16年度事業報告書

平成16年4月1日から平成17年3月31日まで

1 事業活動

当学会では、平成15年度は大規模な国際コミュニケーション・フォーラムを開催するなど創立20周年を記念した多彩な行事を行いました。平成16年度は、いわば平常の年として、学会大会、国際コミュニケーション・フォーラム、学会誌の発行、各種研究会の開催、論文賞の選考等の事業活動を行いました。

2 収支状況

収入面は、賛助会員の減少等により、会費収入が予算より3,360千円下回ったこと等により当期収入合計は24,965千円(対予算比3,915千円の減少)となりました。

支出面では、事務費の増加(山口前事務局長の退職金300万円等)などにより管理費は予算を3,501千円上回りました。事業費は節減に努力した結果予算を2,430千円下回り、また、予備費も使用しなかったことから支出合計は予算に近い数字となりました。

この結果、当期収支差額は-1,486千円となり、次期繰越収支差額は4,000千円となりました(対予算比3,986千円のマイナス)。こうしたこと等を受けて、当期末正味財産は86,409千円になり、前年度より2,040千円減少しました。

全体としてみると、収入が対予算比約400万円の落込みとなった反面、支出は削減努力にもかかわらず事務局長の交替に伴う退職金支給等を含めほぼ予算並みとなったため、当期収支差額は対予算比約400万円の減少となりました。

3 会員の現況

平成16年度1年間で、正会員(院生外)は21名の入会がありましたが、104名が退会し、差引き958名となりました。また、正会員(院生)は9名の入会があり、13名の退会があって127名となりました。賛助会員は7社(9口)減となりました。

16年度中における増減状況及び年度末の会員数は次表のとおりです。

【16年度中における増減状況及び年度末の会員数】

		正会員	正会員	合 計	賛助会員	
		(院生外)	(院生)		団体数	口 数
16年4月1日現在		1,041	131	1,172	69	156
年 度 内 増 減	入 会	21	9	30		
	退 会	104	13	117	7	9
	種別変更(増減差)	0	0	0		
	口数変更					
	増減合計	83	4	87	7	9
17年3月31日現在		958	127	1,085	62	147

4 第21回情報通信学会大会の開催

16年度の学会大会は、平成16年6月19、20の両日、明海大学を主催校にして開催しました。第1日目に行われたシンポジウムでは全体テーマを「情報社会の安心と不安」とし、シンポジウム1では、災害時に「安否情報をどう伝えるか」、シンポジウム2では「ネット社会の不安を考える」をそれぞれのテーマにして発表・議論を行いました。また、第2日目を中心に、6つの研究会報告及び34の個人研究発表を行いました。

プログラムの概要は表1のとおりです。

なお、本学会大会は、「情報通信月間」の参加行事として、「情報通信月間推進協議会」の協賛を得て実施しました。

5 第20回国際コミュニケーション・フォーラムの開催

第20回国際コミュニケーション・フォーラムは、平成16年11月26日に「art@ユビキタス・ネットワーク社会」をメインテーマに掲げて、学習院大学創立100周年記念会館で開催されました。

2つのシンポジウムが行われ、第1セッションでは「アートとしてのユビキタス・ネットワーク社会」というテーマで、今後予想される仮想空間と現実空間とを一体化した新たなSpace of Lifeの開拓及びデジタル・アートの位置づけとその可能性等について多面的に検討が行われ、第2セッションでは、「アートと技術の融合」というテーマで、若手グループにより新たな社会を展望したシンポジウムが行われました。プログラムの概要は、表2のとおりです。

6 関西支部大会

平成16年9月10日(金) 高知工科大学をメイン会場にして、高知工科大学とサテライト会場の大阪大学中之島センターとを双方向接続して、支部大会を実施しました。テーマは「地域の振興・活性化とメディアの役割」とし、橋本高知県知事の特別講演とパネルディスカッションを行いました。

プログラムの概要は、表3のとおりです。

7 学会誌の発行

論文、論説及び特集を掲載して、次の通り発行しました。

- (1) 第74号(16年5月号) 特集・「メディア融合のインパクト」
- (2) 第75号(16年9月号) 特集・「第21回情報通信学会大会」
- (3) 第76号(17年1月号) 特集・「第20回国際コミュニケーション・フォーラム」

8 研究会の開催

16年度は表4のとおり、13回の研究会を開催しました。

(開催状況)

情報通信法制・政策研究会 1回、情報経済研究会 1回、情報社会研究会 1回、国際情報研究会 2回、情報文化研究会 3回、マルチメディア研究会 2回及び情報行動研究会 3回

9 会合等の開催

(1) 総会

第21回通常総会が次の通り行われ、付議事項が承認されました。

期日・会場	付議事項
平成16年6月19日(土) 明海大学浦安キャンパス	1 平成15年度事業報告及び決算報告について 2 平成16年度事業計画及び収支予算について 3 理事の選任及び退任について

(2) 理事会

次のとおり開催され、付議事項が議決されました。

回	期 日	付 議 事 項
70	平成16年5月19日(水)	1 平成15年度事業報告書及び収支計算書について 2 関西支部運営委員及び委員の一部交替について 3 入会申出者の審査について 報告事項 1 理事の選任について 2 退会申出者について 3 会員現在数について
71	平成16年6月28日(月)	1 評議員の選出について 2 入会者の審査について 報告事項 1 評議員の退任について 2 会員現在数について 3 理事及び監事の選任について
72	平成16年7月20日(火)	1 会長、副会長、常務理事並びに委員会委員長の互選について 2 関西支部運営委員の変更について 3 名誉会員の推薦について 4 入会申込者の審査について 報告事項 1 理事、監事の選任及び退任について 2 評議員の選出及び退任について 3 会員現在数について
73	平成16年10月27日(火) (持ち回り)	1 入会申し出者の審査について
74	平成16年12月14日(火) (持ち回り)	1 平成16年度情報通信学会年報の発行について 2 編集委員会専門委員の委嘱について
75	平成17年 3月15日(火)	1 平成17年度事業計画書及び平成17年度収支予算書について 2 財団法人情報通信学会組織規程の改定について 3 平成16年度論文賞受賞論文の選考について 4 新入会員及び退会会員の承認について 5 会員現在数について 6 フォーラムの実施回数について 7 フォーラム、学会大会の会場手配等について 8 学会誌論文等の転載許可願いについて

(3) 評議員会

次のとおり開催され、付議事項が議決された。

回	期 日	付 議 事 項
13	平成16年5月19日(水)	1 平成15年度事業報告書及び収支決算書について 2 理事の選任及び退任について 報告事項 1 会員現在数について 2 第21回学会大会開催要領について
14	平成16年6月28日(月)	1 理事及び監事の選任について 報告事項 1 理事及び監事の退任について
15	平成17年3月15日(火)	1 平成17年度事業計画及び平成17年度収支予算について

(4) 委員会

ア 事業企画委員会

回	期 日	議 案
1	平成17年1月17日(月)	1 事業企画委員会副委員長の選出について 2 第22回学会大会の開催について

イ 編集委員会

回	期 日	議 案
1	平成16年10月7日(木)	1 副委員長の互選について 2 投稿論文の字数について 3 編集委員会専門委員制度の導入について 4 学会誌第75号、76号の編集ノート執筆担当について 5 学会誌第77号特集テーマ及び執筆候補者について 6 「論説」の新設について
2	平成16年11月11日(木)	1 第77号特集号のテーマについて 2 投稿論文文字数変更について 3 専門委員制度について
3	平成17年3月8日(火)	1 論文賞の選考について

(5) 関西支部運営委員会の開催

関西支部運営委員会は次のとおり開催された。

回	期 日	議 案
1	平成 16 年 4 月 9 日 (金) 15:00 ~ 17:00	1. 平成 16 年度支部運営委員について 2. 平成 16 年度支部大会の計画について 3. 5 月研究会開催について 4. 16 年度研究会開催計画について 5. その他
2	平成 16 年 7 月 15 日 (木) 16:00 ~ 18:00	1. 支部大会について 2. 平成 16 年度開催計画について 3. その他
3	平成 16 年 10 月 22 日 (金)	1. 若手会員の増強について支部運用規定の変更とHP への記載について 2. 情報文化研究会のAC-Netとの共催について 3. 情報文化研究会の開催について
4	平成 16 年 12 月 22 日 (水) 17:00 ~ 18:00	1. 若手会員の増強について 2. AC-netとの関りについて 3. 今後の研究会について 4. 支部大会報告

10 その他

(1) 名誉会員の推薦

生田正輝第3代会長を名誉会員に推薦。(第72回理事会)

(2) 事務局長の交替

次の通り、情報通信学会事務局長の交替があった。

新 高橋武雄(平成16年9月1日就任)

旧 山口智音夫(平成16年8月31日退任)

表1 第21回学会大会プログラム概要

シンポジウム1 安否情報をどう伝えるか？

司会 森 康俊（関西学院大学社会学部専任講師）

パネリスト 小嶋富男（NHK 報道局 気象災害センター長）

” 東方幸雄（東日本NTT サービス運営部災害対策室担当部長）

中村 功（東洋大学社会学部教授）

シンポジウム2 ネット社会の不安を考える

司会 藤本正代（情報セキュリティ大学院大学講師）

（株インターリスク総合研究所主任研究員）

パネリスト 桑子博行（AT&T グローバル・サービス(株)通信渉外部長）

（テレコムサービス協会 サービス倫理委員会委員長）

渋谷闘志彦（総務省総合通信基盤局消費者行政課課長補佐）

田川義博（株情報通信総合研究所取締役 エグゼクティブ・リサーチャー）

研究会報告

情報経済研究会：「情報通信メディアの加入選択分析」

（報告者 穴倉学、春日教測）

情報社会研究会：「すべての人のための情報社会」

（報告者 寄藤昂、渡辺隆行）

国際情報研究会：「グローバル・メディア時代の外交」

（報告者 井上泰浩）

マルチメディア研究会：「地球シミュレータの現況と将来展望」

（報告者 平野 哲）

情報通信法制・政策研究会：「個人情報保護法について意見を交わそう」

（報告者 堀部政男）

情報行動研究会：台湾における携帯電話とインターネットの利用行動

（報告者 羽淵一代、林香織）

個人研究発表 34のテーマについて発表

表2 第20回国際コミュニケーション・フォーラムプログラムの概要

シンポジウム1 「アートとしてのユビキタス・ネットワーク社会」		
司 会	富田英典	佛教大学社会学部 応用社会学科教授
パネリスト	加茂竜一	凸版印刷株式会社情報ビジネス開発本部長 筑波大学大学院客員教授
	園田雅文	NTT 東日本コンシューマ事業推進本部 ブロードバンドサービス部
	廣瀬通孝	東京大学先端科学研究センター教授
	石田 亨	京都大学情報学研究科社会情報学専攻教授
シンポジウム2 「アートと技術の融合 新たな芽吹き」		
パネリスト	栗山貴嗣	東京工業大学ロボット技術研究会 VR チーム
	諏訪真史	Studio Lucern
	古賀潤平	学習院大学ピラミッド校舎上映プロジェクト
	及川亮二	”
コメンテーター	中井 豊	芝浦工業大学システム工学部助教授
	松田晃一	(株)ソニー HENC HE 開発部門 SW 技術部門 GT 設計部

表3 支部大会プログラム

平成16年9月10日(金) 13:15~16:45
テーマ 地域の振興・活性化とメディアの役割
特別講演 橋本 大二郎 高知県知事
シンポジウム
パネリスト
寺田浩詔(高知工科大学副学長)
藤原健男(株)テレビ高知 代表取締役社長)
上野祐子(株)マーケティングダイナミクス研究所代表取締役社長)
酒井節夫(高知県十和村長)
コーディネーター
佐野匡男(関西大学総合情報学部教授)
総合司会 藤田ゆみこ(高知さんさんテレビ(株) チーフアナウンサー)

表4 研究会開催状況

研究会名	概要
<p>【情報通信法制・政策研究会】 主査 小菅 敏夫 (電気通信大学大学院教授) 幹事 清家 秀哉 (テレコム・リサーチ・インターナショナル) 幹事 服部 孝章 (立教大学教授)</p>	<p>平成16年6月20日(日) 15:20～16:20 テーマ「個人情報保護法について意見を交わそう」 報告者 堀部政男(中央大学法科大学院教授) 司会者 清家 秀哉(テレコム・リサーチ・インターナショナル)</p>
<p>【情報経済研究会】 主査 菅谷 実 (慶應義塾大学教授) 幹事 浅井澄子 (大妻女子大学助教授) 幹事 内山 隆 (千葉商科大学助教授)</p>	<p>平成16年6月20日(日) 10:00～11:00 テーマ 情報通信メディアの加入選択分析 報告者 穴倉 学(総務省情報通信政策研究所) 春日教測(長崎大学教授) コメンテータ 浅井澄子(大妻女子大学助教授) 内山 隆(千葉商科大学助教授) 司会者 菅谷 実(慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所教授)</p>
<p>【情報社会研究会】 主査 中村広幸 (関西学院大学教授) 幹事 榊 俊吾 (東京工科大学助教授)</p>	<p>平成16年6月20日(日) 11:00～12:00 テーマ すべての人のための情報社会 ～情報アクセシビリティの現状と将来～ 報告者 寄藤 昂(中京女子大学) 渡辺隆行(東京女子大学) 司会者 中村広幸(関西学院大学)</p>
<p>【国際情報研究会】 主査 時野谷 浩 (東海大学教授) 幹事 小川恒夫 (東海大学助教授) 小山圭太 (出版ニュース社編集部)</p>	<p>平成16年6月20日(日) 13:00～14:00 テーマ グローバルメディア時代の外交 報告者 井上泰浩(広島市立大学教授) 司会者 時野谷 浩(東海大学文学部教授) 平成16年9月30日(木) 18:00～20:00 テーマ フランス国際情報戦略の新展開 報告者 伊藤英一(日本大学法学部教授) 司会者 時野谷 浩(東海大学教授)</p>

<p>【マルチメディア研究会】</p> <p>主査 川村信郎 (TIS(株))</p>	<p>平成 16 年 6 月 20 日(日) 14:00~15:00 本部大会の一部として</p> <p>テーマ 地球シミュレータの現況と将来展望</p> <p>報告者 平野 哲(独立法人海洋研究開発機構地球シミュレーションセンター長特別補佐)</p> <p>司会者 川村信郎</p> <p>平成 16 年 12 月 22 日(水) 15:00~17:00</p> <p>テーマ ブロードバンド&ユビキタスサービスの現状と今後の展望</p> <p>報告者 長谷川達彦(NTT 西日本(株)第一部門担当部長)</p> <p>司会者 渡辺康之(NTT 西日本(株)企画・組織担当部長)</p>
<p>【情報文化研究会】</p> <p>主査 富田英典 (佛教大学社会学部教授)</p>	<p>平成 16 年 5 月 25 日(火) 13:30~16:30</p> <p>基調講演</p> <p>テーマ 競争政策の新しいステージと競争状況の客観的な分析手法の確立を目指して</p> <p>報告者 大橋秀行(総務省総合通信基盤局市場評価企画官)</p> <p>パネルディスカッション</p> <p>テーマ ブロードバンドサービスの競争促進と「元気・安心・感動・便利」な IT 社会への期待</p> <p>コーディネータ</p> <p>林敏彦(スタンフォード日本センター理事長)</p> <p>パネラー</p> <p>辻上広志(NTT 西日本(株)経営企画部 企画部門長)</p> <p>大橋建明((社)テレコムサービス協会近畿支部長、スターネット(株)社長)</p> <p>菅原正敏((株)千趣会 デジタルメディア部次長)</p> <p>大橋秀行(総務省総合通信基盤局市場評価企画官)</p> <p>司会者 富田英典(佛教大学社会学部教授)</p> <p>平成 16 年 12 月 17 日(月) 15:00~17:00 (AC-Net との共演)</p> <p>テーマ 情報通信の温故知新:古きをたずねて新しきを知る</p> <p>報告者 押田榮一(情報文明研究所所長)</p> <p>古代から近代まで~電気通信以前の長距離通信~</p> <p>中野 明(プランニング・ファクトリー サイコ代表)</p> <p>200 年前のデータ通信</p> <p>~腕木通信とインターネットの共通性~</p> <p>松田広幸(甲子園大学現代経営学部助教授)</p> <p>明治維新と元祖 IT 革命</p> <p>~岩倉使節団のニューメディア体験~</p>

	<p>押田榮一（情報文明研究所所長） 未来の通信～未来学の動向など～ * 本研究会は、3人の講師によるオムニバス形式で行われました。</p> <p>平成17年2月28日（月）15:00～17:00 テーマ 情報家電技術の現状と消費者ニーズ 報告者 山崎達也（情報通信研究機構主任研究員） 「ICTで協調する情報家電」 村瀬敬子（県立高知女子大学専任講師） 「情報家電に対する消費者ニーズについて」 ～シニア世代を中心に～ 司会者 富田英典（佛教大学社会学部教授）</p>
<p>【情報行動研究会】 主査 三上 俊治 (東洋大学教授) 幹事 吉井 博明 (東京経済大学教授) 幹事 橋元 良明 (東京大学教授)</p>	<p>平成16年6月20日（日）15:20～16:20 テーマ 台湾における携帯電話とインターネットの利用行動 報告者 羽淵一代（弘前大学） 林 香織（東京経済大学） 司会者 石井健一（筑波大学教授）</p> <p>平成16年11月13日（土）15:00～17:00 テーマ インターネットのある生活 報告者 Tommi Hoikka(Reaserarch Director, Finish Youth Reaserch Network “The Internet in Youth Cultures 司会者 三上俊治（東洋大学）</p> <p>平成16年12月9日(木) 17:00～19:00 テーマ 携帯電話利用における対人関係の開放性と閉鎖性 報告者 吳齊殷（chy-In Wu） 台湾・中央研究院社会学研究所 司会者 三上俊治（東洋大学）</p>